

インターカレッジフォーラム 2025 in 奈良きたまち 実施報告



事業名：インターカレッジフォーラム 2025in 奈良きたまち

『オリエンテーション・まち歩き』

日時：令和 7 年 4 月 19 日（土）9：45～15：00

『各大学での授業・現地調査・ヒアリング』

期間：令和 7 年 4 月下旬～6 月上旬

『中間発表』

日時：令和 7 年 6 月 14 日（土）13：00～16：00

『各大学での授業・現地調査・ヒアリング』

期間：令和 7 年 6 月中旬～8 月上旬

『成果発表会』

日時：令和 7 年 8 月 8 日（金）13：00～17：15

会場：ならまちセンター 市民ホール

参加人数：合計 89 人

（発表学生 7 大学 50 人、一般来場者 14 人、先生 8 人、地域 10 人、審査員 4 人、奈良市 3 人）

審査員：審査員長 奈良女子大学・京都大学名誉教授 増井 正哉氏

 鼓阪地区自治連合会 副会長 有山 行基氏

 佐保地区自治連合会 副会長 浅川 清仁氏

 奈良市 観光経済部 部長 栗山 稔

共催：大阪経済大学、畿央大学、天理大学社会教育学科、帝塚山大学、

同志社女子大学生生活科学部人間生活学科都市計画研究室、奈良学園大学、奈良教育大学、

奈良県立大学、奈良女子大学生生活環境学部住環境学科、

鍋屋連絡所の保存・活用と“奈良きたまち”のまちづくりを考える会（なべかつ）、

転害門前旧銀行建物活用協議会（てんかつ）、きたまちコンセント、奈良市

審査結果

最優秀賞

きたまち探検隊（奈良学園大学）

「知って・話して・みんなとつながる一ならきたまち探検すごろく」

奈良市賞

奈良教育大学しぶたにゼミ（奈良教育大学）

「歴史のモザイク」をめぐるきたまち謎解きゲーム

鼓阪地区自治連合会賞

畿央大学 A 班（畿央大学）

「きたまちの伝統行事を未来につなぐ新たな仕組みづくり」

佐保地区自治連合会賞

あきち いとぐち きたまち（奈良県立大学）

「きたまちにおける空き地のポテンシャルを考える」

なべかつ賞

チームやすまる君（帝塚山大学）

「奈良きたまちの魅力認知度アップ～新しい地域資源の活用と情報発信～」

てんかつ賞

畿央大学 B 班（畿央大学）

「きたまちからならにおいしいを」

きたまちコンセント賞

くるくるとしょカー応援隊（同志社女子大学）

「本でつなぐきたまちの子育て『くるくるとしょカーがきたまちを回ります』」

自治会賞

ぶぷファーム（同志社女子大学）

「べじ・ぷ～ぷサイクル」

きたまち賞

OUEn ならきた（おうえんならきた）（大阪経済大学）

「歴史と出会うロゲイニング in きたまち」

※最優秀賞以外の各団体による賞は順不同

来場者アンケート結果

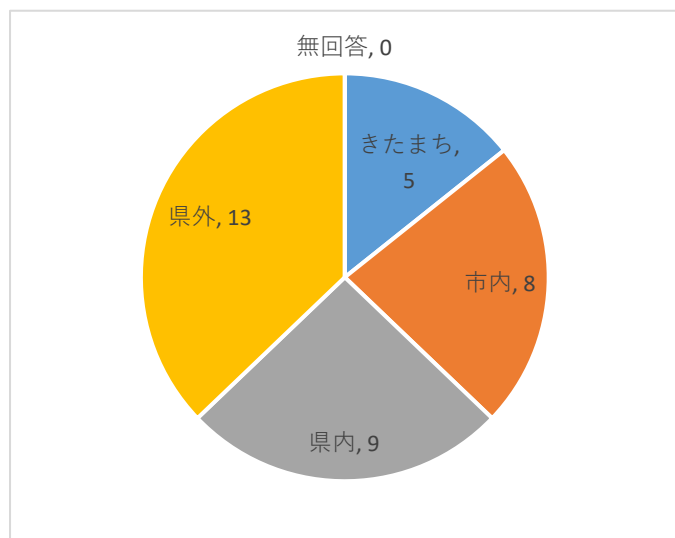
回答数 28 人

設問1 あなたのお住まいはどちらですか。

1、きたまちエリア（近鉄奈良駅以北の旧市街地）

2、奈良市内 3、奈良県内 4、奈良県外

（回答者数 35 人）

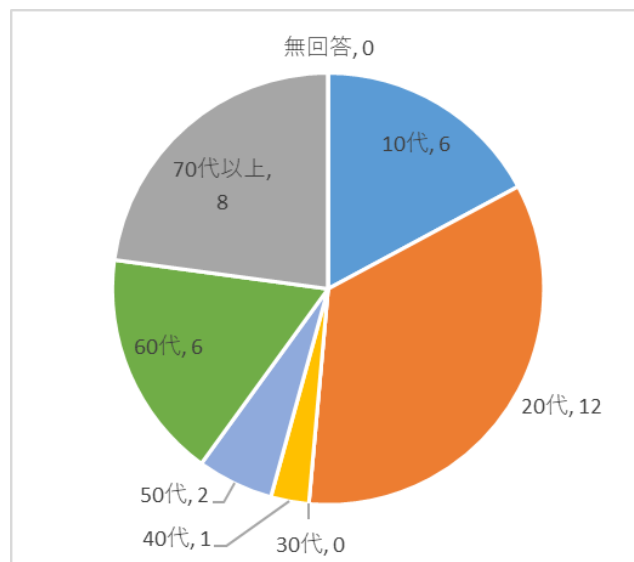


設問2 あなたの年齢を教えてください。

1、10代 2、20代 3、30代 4、40代

5、50代 6、60代 7、70代以上

（回答者数 35 人）



設問3 「インターカレッジフォーラム in 奈良きたまち」は、何で知りましたか。（複数回答可）

1、しみんだより

2、チラシ

3、ホームページ

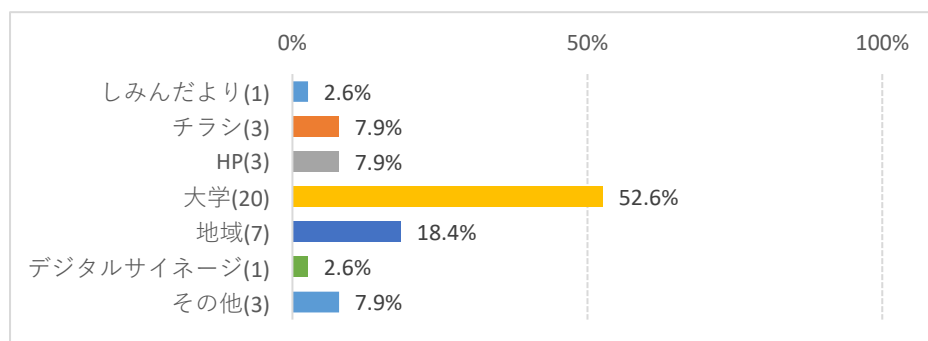
4、大学

5、地域の団体

6、デジタルサイネージ

7、その他

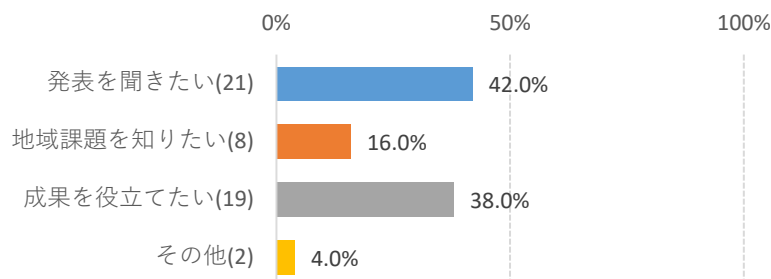
（回答者数 35 人）



設問4 来場の目的を教えてください。(複数回答可)

- 1、学生の発表を聞きたい
- 2、奈良きたまちの地域課題を知りたい
- 3、発表の成果を地域で役立てたい
- 4、その他

(回答者数 35 人)

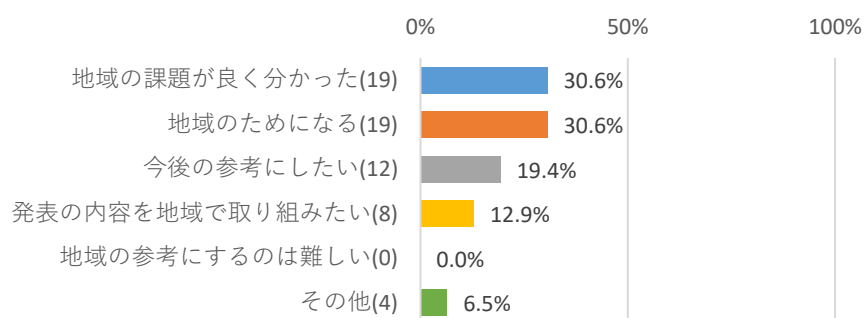


設問5 学生の発表についてどう思いましたか。

(複数回答可)

- 1、地域の課題がよくわかった
- 2、地域のためになる
- 3、今後の参考にしたい
- 4、発表の内容を地域で取り組みたい
- 5、地域の参考にするのは難しい
- 6、その他

(回答者数 35 人)



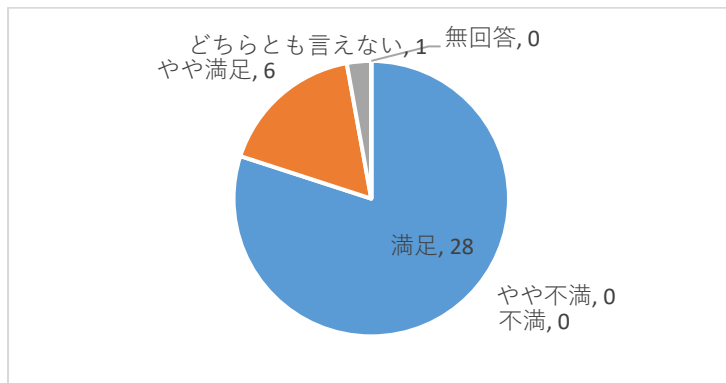
その他 (自由記述)

- ・勉強になりました。
- ・とても楽しかった。
- ・住民とは全く違った発想が見られて良かったです。

設問 6 学生が地域課題に取り組み、その成果を発表するこの企画についてどう思いますか。

- 1、満足
- 2、やや満足
- 3、どちらとも言えない
- 4、やや不満
- 5、不満

(回答者数 35 人)



理由（自由記述）

- ・様々な角度から「きたまち」を見ることができる。
- ・若い人の意見を街に取り入れるのが良かったです。
- ・自分の提案について、実際見ていただけるのは、すごく貴重でありがたいです。
- ・色々な視点からの発表があり面白かったです。
- ・若い視点・外からの視点は、常に必要です。
- ・学生が奈良の都市課題をどう考えるのかを学ぶきっかけになると思います。
- ・どのような内容であれ学生が地域で取り組む、これは大切・提案が多いのはすごい

設問 7 来年度に取り組んでほしいと思う地域課題（どの地域でどのような課題があると感じているか等）があれば教えてください。（自由記述）

- ・来年は、旧奈良監獄がホテルの開業をされるそうで、近鉄奈良駅～旧監獄の間が「きたまち」なので、車で通過するのではなく楽しく歩けるルートになればと思う。
暮らしと観光が調和した街づくりに繋がって欲しい
- ・具体的に興味深い提案がありました。一過性に終わらず継続し実現して行ってほしいと願っています。